

(第2号様式)

森 特 第 1294 号
令和6年 2 月27日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立森川特別支援学校
校長 岩崎 政志
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月13日	場所	本校多目的室	出席 状況	又吉安一、伊川幸子、兼村しのぶ
第2回	日時	令和5年12月7日	場所	本校多目的室	出席 状況	又吉安一、伊川幸子、兼村しのぶ
第3回	日時	令和6年2月15日	場所	本校多目的室	出席 状況	又吉安一、伊川幸子

2 学校評議員に求めた事項

第1回:本校の学経営方針、令和5年度学校行事計画、各学部院内学級1学期の取組の成果と課題。
第2回:各学部院内学級2学期の取組の成果と課題、生徒の活躍(就業体験発表)、令和5年度学校評価について 第3回:各学部院内学級3学期の取組の成果と課題、高等部修学旅行の様子、来年度の本校の状況(児童生徒数)

3 学校評議員の意見

・出席率が上がっている。コミュニケーションもとれていてよい雰囲気だと分かる。卒業生の親としても嬉しい。
・森川特支は過渡期で大変だろうと感じてる。やはり、必要とする児童生徒がいるので頑張っていかなきゃいけないと思う。本校も新しい建物で教育できるよう推進していけるといい。デリケートな生徒への対応もなされている。ICT活用も森川の特徴。先端を担っていると思う。

4 学校運営に反映した事項

森川特別支援学校の特徴の1つであるICTを活用しての院内学級での取組。医療の進歩で今後は遠隔授業で原籍校と繋ぐ授業の実践が多くなる。

5 課題その他

来年度の琉大病院移転に伴う院内学級の引越と整備。
ICTを活用した授業実践の充実。(KUBI、おりひめの活用)